

夢への飛躍

金沢桜丘高校いしかわニュースーパーハイスクールだより

平成 29 年度 第 6 号
編集：NSH推進課
発行責任者：下根浩明

『首都圏研修』実施

8月24日（木）から1泊2日で、2年人文・自然科学コースの生徒79名が首都圏での研修を行いました。この研修は、「日本を支える企業や施設、研究機関を訪問することにより、実践的な知識や技術などを身に付ける」ことを目的としたもので、今年で5回目の実施となります。それでは、本年度の首都圏研修について紹介します。

人文科学コース：日本銀行本店・警視庁本部・東京証券取引所を訪問し、日本の経済と金融を肌で感ずると共に身近な行政や国際援助についても学びグローバルな視点での活動に触れました。



赤門：東京大学の広さと施設の充実に加え、古い建物に歴史を感じた。

警視庁：通報の多さと様々な犯罪から市民の安全を守る臨場感を感じた。



東京証券取引所：社会情勢に詳しくなり多面的に物事を見ることができるようになりたいと思った。

日本銀行本店：縁遠いと感じていた日銀が日常生活に強く関係していることを知った。



自然科学コース：つくば宇宙センター・高エネルギー加速器研究機構・新日鐵住金君津製鐵所を訪問し、世界最先端の研究と最高水準の工業技術に触れました



赤門：東大のイメージが変わりました。学生が本当に生き活きと楽しそうでした。



高エネルギー加速器研究機構：物理にいつそう興味がわきました。

JAXA：専門知識・語学に加え協調性が必要だと学びました。



新日鐵住金製鐵所：鉄を精製するだけでなく熱・水に至るまでリサイクルしていることを知りました

国立科学博物館：宇宙の起源を学び、生物の神秘を感じました。

